

茨城県 障害者雇用優良企業 取組事例集

第3集



障がい者雇用優良企業

茨城県

令和2年度に認定した事例を紹介します

※この冊子の記載内容は令和3年4月1日現在の情報に基づいています

取組事例

1

株式会社幸和義肢研究所

【所在地】つくば市大白碓341-1

【代表取締役】横張 和壽

【事業概要】義肢装具製造及び販売

【従業員数】75人

【雇用障害者数】7人



2. 取組のポイント・成果

○社員全員が共に明るく働ける職場の設立

- ・障害者用トイレの設置
- ・屋根付きの思いやり駐車場の設置
- ・段差のないフロア
- ・スムーズに車いすで通行ができる広々とした廊下や出入り口

館内は障がいの有無に関わらず、全ての社員が快適に安全に業務に取り組めるよう設計されております。

○特性に応じた配置

適材適所の人員配置を行うことで、それぞれ適切な場所でスキルを発揮し、組織全体として生産性の高い組織を構築することができています。

障がいがあっても能力を十分に発揮して業務を行えるよう、一人ひとりの障がいの状態を配慮し、それぞれの特性を尊重しあいながら、信頼関係を築いていける環境づくりを進めています。

1. 取組のきっかけ

幼少期に義足を製作させていただいたお子さんが成長し、就職を希望してきたことがきっかけです。

会社設立者の一人も義足装着者であったため、他の社員の理解も深く、大いに活躍されました。

現在では障がいを持った義肢装具士を数名雇用し、大きな戦力として活躍していただいております。

取組事例

2

社会福祉法人尚生会

【所在地】笠間市笠間1635-2

【理事長】山口 伸樹

【事業概要】高齢者介護施設

【従業員数】335人

【雇用障害者数】9.5人



2. 取組のポイント・成果

○社会人としての成長をサポート

社会に出て働くことに対し、本人は勿論ご家族も不安と期待でいっぱいだと思います。そのような不安や期待に添えるよう、当法人で勤務することが、社会人としての成長に役に立つよう、時に厳しく時に優しく接し、一人一人をサポートしています。

最初にお伝えすることは、大きな声を出して笑顔で挨拶をすること。指導の際は「一緒にやってみる」「一人でやらせてみる」「必ずフォローする」を念頭に取組んでおります。

○一人一人に寄り添う思い

入職後、仕事をする中で、「もっと、こんなことも出来そう」という嬉しい驚きがあったり、「こういうフォローもしなくちゃ」と指導体制を見直すなど、指導職員が試行錯誤することは多くあります。しかし、それは障害のある方に限ったことではありません。障害があってもなくても、一人一人業務を習得するスピードは異なりますし、性格や生活環境も百人百通りです。業務習得につまづいていけば指導の方法を変える、人間関係で悩んでいる様子なら親身に話を聴く、上手にできたら褒める、間違いや失敗が続けば注意する等はみんな同じです。

これからは、より多様な人材採用が不可欠です。選ばれる会社になるために、長く働いていただくために、適宜アセスメントを行い、相手を多面的に見て理解することを、これからも大切にしていきたいと思っております。

1. 取組のきっかけ

施設近くの特別支援学校との交流がきっかけ。

職場体験に来てくださったり、施設のお祭りでボランティアをしていただいたりとの交流をする中で、卒業後の就職先として選んで頂けるようになりました。

取組事例

3

社会福祉法人芳香会

【所在地】古河市上大野698

【理事長】宇留野 光子

【事業概要】高齢者・障害者・児童福祉事業 【従業員数】401人 【雇用障害者数】11人



2. 取組のポイント・成果

○相談しやすい環境づくり

意識してコミュニケーションを取るのはもちろんのこと、毎日の朝礼と退勤前の業務成果報告の他、体調や相談事も記入できる簡単な日誌の記入もお願いしています。いつでもどこでも相談出来る環境を整備し、不安なく業務に取り組めるようサポートしています。

○ご家族との関係づくり

雇用契約の更新時にはご家族を交えて面談を行い、これまでの業務内容や今後の方向性について共有し、共通認識をもって業務に取り組めるようご家族と事業所との連携体制を構築しています。

○支援機器の積極的な導入

清掃活動等の肉体的労働が多いため、身体的負担を軽減すべく様々な業務省力機器を導入しています。

大量の洗濯物を運ぶための電動アシスト付き荷車や床掃除ロボット等を活用し、身体的負担の軽減に努めています。また負担軽減により、業務中の事故防止にもつながっています。

1. 取組のきっかけ

「地域とともに」という経営理念のもと、地域に住む障害者への就業の場を提供することとなりました。特別支援学校の職場実習受入を中心に障害者雇用を進めています。

現在11名の障害者が働いており、勤続年数の平均は15年を越えました。清掃業務や介護職員の補助業務を中心に業務を行っており、本人の希望や能力に応じたステップアップ出来る環境を整えています。

取組事例

4

株式会社カスミ

【所在地】つくば市西大橋599-1 【代表取締役社長】山本 慎一郎

【事業概要】スーパーマーケット事業 【従業員数】16,091人 【雇用障害者数】287人



2. 取組のポイント・成果

○特別支援学校との連携

当社では、茨城県の特別支援学校と密に連絡を取り合うことを目的に定例会を開催しています。定例会では実習状況の聞き取り、受け入れ状況等の共有を行っています。

2021年4月には24名の特別支援学校卒業生に入社していただきました。

○個性を見極め適切な業務を提供する指導力が重要

採用後の業務内容は、各店舗の作業から各人と相談して決定します。当社の業務は多岐に渡るため、個々の能力などに応じた仕事を見つけやすいといえます。接客が得意な方は売り場へ、製造が得意な方はバックルームへといった具合です。

店舗を訪問すると、適材適所にそれぞれ配属されており、いきいきと取り組む姿が見られます。

受け入れ側には、その方の個性を見極めて適切な業務を提供する指導力の高さが求められていると感じます。

1. 取組のきっかけ

だれもがいきいきと「ともに働ける会社」を目指し、特別支援学校や障害者就業・生活支援センター、ハローワークと連携し、障がい者雇用を進めています。

希望者については、1週間から2週間程度の店舗での実習を体験し、本人の理解・納得を得るとともに本人の特性をいかした仕事で働いていただいています。

取組事例

5

株式会社南海工業

【所在地】坂東市辺田1085-36

【代表取締役社長】玄 昶徳

【事業概要】コンクリート製品の製造

【従業員数】139人

【雇用障害者数】4人



1. 取組のきっかけ

障害者雇用のきっかけは、経営理念にもある「地域社会への貢献」という考え方を基に、「茨城県障害者就職面接会」へ参加させて頂き、障害者の雇用に結びついたことが始まりになります。

その後、「社会福祉法人慈光学園」と連携を取り、弊社の業務に興味を持たれた方々の雇用などを進めることが出来ました。

2. 取組のポイント・成果

○継続的な雇用を目指すための教育訓練

入社時には、必ず教育担当者を選任し、最低1ヶ月以上の教育訓練を行います。日々、教育記録を教育担当者と障害者の方で記載し、進捗を双方確認いたします。双方で協議・確認しながら作業を進めることで、無理なゴールを設定せず、個々の状況に合わせた「働き方」を提供しております。

○ステップアップ支援体制

「国家資格のクレーン資格を取得したい」「溶接のJIS 専門級の資格を取得したい」という障害者の方々に、資格取得の支援を行いました。健常者でも非常にハードルが高い、学力・技術を伴う試験ではありましたが、試験前の勉強などのサポートを行い、見事合格を果たしてくれました。

健常者と障害者の垣根なく、個々のステップアップを費用面や技術面でサポートすることで、社員の「夢」を実現できるような体制を整えております。

○コミュニケーションの場を提供する

コロナ禍で現在は控えておりますが、暑気払い・忘年会の開催や、月1回の「社員交流費」の支給をすることで、定期的に食事を開くなどコミュニケーションの場を設けております。出席率も高く、笑顔で会話と食事を楽しむ光景が見られます。

取組事例

6

株式会社全農・キューピー・エッグステーション

【所在地】猿島郡五霞町403-2

【代表取締役社長】皆川 英明

【事業概要】製造業（鶏卵加工）

【従業員数】261人

【雇用障害者数】14人



1. 取組のきっかけ

障害のある方も他の社員と同様に、個々の力を発揮し、働く喜びや生きがいを実感できる職場を提供したいというのが思いです。

従業員全員が一丸となり、お互いを理解し、笑顔の絶えない職場づくりを皆で目指しております。

全農・キューピー・エッグステーションでは、現在全国で14名の障害者が活躍しています。

2. 取組のポイント・成果

○学校等と報告・連絡・相談ができる体制を築く

卒業生が多く活躍している聾学校や特別支援学校との連携も強化し、インターンシップからの積極採用も行いながら学校進路担当者と報告・連絡・相談ができる体制を築いております。

○月に一度の面談により不安を解消

月に一度、社内の障害者職業生活相談員の資格を持つ人が障害者との面談時間を設けるようにし、障害者の意見や要望を聞く等、少しでも不安が取り除けるような職場環境になるようにしております。

○朝礼時にコミュニケーションを図る

耳の不自由な方がいる職場の朝礼時には、毎日手話でありさつを行いコミュニケーションの向上に取り組んでいます。

上記の結果、昨年度から障害者離職率は0%となっており引き続き継続して行いたいと考えております。

取組事例

7

関彰商事株式会社

【所在地】 つくば市ニの宮1-23-6 【代表取締役社長】 関 正樹

【事業概要】 総合商社（エネルギー・モビリティ・ビジネス・ライフ）【従業員数】 630人【雇用障害者数】 18人



1. 取組のきっかけ

以前より社会福祉への支援に積極的に取り組んでおり、障害者の採用も行っておりました。近年ではビジネスに新たな価値観を取り入れるため、ダイバーシティの取り組みに力を入れており、障害のある方だけでなく外国籍社員やアスリート社員の採用、女性活躍の推進を行っております。

多種多様な社員と共に働くことで、新たな気づきを得ることができ、お互いに助け合いながら成長できる職場環境を目指しております。

2. 取組のポイント・成果

○多様な人材を受け入れる環境

障害のある方だけでなく外国籍社員やアスリート社員の採用を行っております。各職場で多様な人材と共に勤務することで、新たな気づきを得て、お互いに成長していける環境の整備を行っております。特別な存在ではなく、一緒に勤務することが当たり前になるよう取り組んでおります。

○障害者を支援する風土づくり

当社には東京2020パラリンピックに出場した社員がおり、グループウェアや掲示物を通じて、障害者スポーツで活躍する社員を共有することで、会社全体で障害者を支援する風土を醸成しております。

○周囲の理解と支援

障害のある方の「できること、できないこと」などの特性を周囲が理解した上で、業務を依頼しております。「できること」は積極的に取り組んでもらい達成感・やりがいなどのモチベーションを保てるようにし、「できないこと」はそのままにせず、勤務日報やコミュニケーションを通して確認し、業務を容易にする方法で、「できること」を増やしております。また、周囲の社員から声をかけることで、コミュニケーションが取りやすい環境を作るように心がけております。

取組事例

8

株式会社アドバンス・カーライフサービス

【所在地】 つくば市東新井1-2-2 【代表取締役社長】 関 太士

【事業概要】 サービスステーションの運営 【従業員数】 101人 【雇用障害者数】 3人



1. 取組のきっかけ

近隣の特別支援学校より職場実習受け入れのご依頼をいただき、実習を行ったことがきっかけです。

共に働いていく中で信頼関係を築き、徐々に職務の幅を広げ、現在では一戦力としてなくてはならない存在になっています。

業務外では、障害者スポーツ大会で県の代表で活躍した社員もおります。

2. 取組のポイント・成果

○多様な人材を受け入れる環境

当社では、障害のある方やアスリート社員の採用を行っております。共に働いていくことで新たな気づきを得て、お互いに成長していける職場環境ができています。

○苦手を克服するためのサポート

仕事上、お客様とのコミュニケーションは必要不可欠ですが、お客様からの質問に臨機応変に答えるは難しく、これを克服するために、初期の段階では先輩社員と一緒にお客様に対応し、質問に対する答えを覚えていきました。その甲斐もあり、現在ではお客様に一人で対応できるようになっています。しかしながら、うまく対応ができない場合のために、周囲の社員はいつでもフォローアップできるように常に気配りをしています。

○朝礼日誌の活用

業務連絡・作業内容を記入し、店舗スタッフ間で情報を共有する「朝礼日誌（作業連絡ノート）」を活用しています。これにより周囲のスタッフは障害に対する理解が深まり、作業がスムーズに行えるようになっています。

取組事例

9

金砂郷食品株式会社

【所在地】常陸太田市大里町4-1-37

【代表取締役社長】永田 由紀夫

【事業概要】納豆の製造・販売（国内・海外） 【従業員数】63人 【雇用障害者数】4人



1. 取組のきっかけ

前身の会社から25年あまり障害者雇用は継続してきました。法令順守の考え方は元より、工場内には障害のある方に適した作業もあり、会社にとって有益であると認識していました。長期就労のきっかけとなったのは、平成16年に特別支援学校の現場実習を経て、新卒者を雇用したことです。現在は、知的障害者3名、精神障害者1名を雇用しており、清掃や資材受入、包装作業に従事し活躍しております。

2. 取組のポイント・成果

○職場定着に向けた環境づくり

①障害のあることを周囲から適切に理解され、その特徴や能力を十分に発揮できるような体制を整える事が必要だと考え、受入時の数か月は障害者就業・生活支援センターの方と毎月1回、作業の内容と熟度、仕事に対する態度などを話し合い、障害者の方への対応方法などのアドバイスをいただきながら、職場定着に努めました。

②障害者雇用の促進・成功させるためのノウハウを学ぶ事が大切だと考え、障害者職業生活相談員資格認定講習に参加しました。

○障害に合った職場環境づくり

「案ずるより産むが易し」で、まずは障害者の方に仕事をやってもらい、これならば取り組めるなど判断しながら、時には失敗をしつつも、少しずつ実績を積み重ねていくことが大切であり、障害に合った仕事を見つけることが定着につながっています。

また、テープなどで色や目盛りを表示する等、仕事で使用する量や回数などを分かりやすく伝えることも重要です。

これからも人とのつながりを大切にしながら、個性をのばす障害者雇用に取り組んでいきたいと考えます。

取組事例

10

株式会社ヴィオーラ

【所在地】水戸市見川町2-1-31-404

【代表取締役】藤本 昌宏

【事業概要】貸おしぼり、レンタルタオル

【従業員数】53人

【雇用障害者数】5人



1. 取組のきっかけ

貸おしぼり業界自体が障害者雇用に関心があったこと、特別支援学校の進路指導先生が熱心に障害者雇用を進めてくれたことが最初の要因となりました。

雇用した当初は、思うように仕事ができず、私たちも悩みましたが、半年後から徐々に慣れてきてくれました。彼らは休まず仕事に来てくれるのも助かりました。今では当社グループでの約3割、約50名の障害者が会社を担っています。

2. 取組のポイント・成果

○一人一人が自信をもって仕事にあたる

附属的な仕事でなく、中心的仕事を障害者が担っています。障害者の多くが知的に障害のある方ですが、単純でない作業も指示なくできる仕組み「タスカルカード」により自ら動くことができています。

一つの仕事に自信が付いてくると、別な業務にも興味を持つようになり、多くの業務を覚えることで、急な休みがあってもフォローできるなど、よい効果が出ています。

○人手不足も連携作業で解消

世間では、配送業務の蔓延的な人手不足に悩まされていますが、当社は年配の配送人と若手の障害者の組み合わせで配送業務が順調であることも強みです。

○自然と優しさがあふれる雰囲気

社員は当社の強みとして障害のある者が活き活きと働いていることを挙げています。

障害のあるなしにかかわらない、差別区別のない関係が、会社全体に優しさを醸し出しています。

茨城県障害者雇用優良企業認定企業取組項目

大項目	中項目	内 容	具体的な取組例	
職場環境	1	設備・環境	障害者に配慮した職場環境となっている。	バリアフリー化・手すり・スロープの整備等
	2	作業効率化	誰もが作業できるような工夫がなされている。	作業内容の単純化・作業手順書等の整備等
	3	安全衛生	障害者が安全に作業を行なえるよう配慮がなされている。	事故防止対策・安全装置等の導入等
働きやすさ	4	労働時間・休暇制度	障害者に配慮した労働時間・休暇制度が設けられている。	短時間・短日数勤務・休憩時間の延長等
	5	正社員雇用	障害者を正社員として雇用している。	申請日時時点で1名以上正社員で就労している障害者が在籍している
	6	継続就業	障害者が離職せず長期間就労している実績がある。	申請日時時点で3年以上継続就労している障害者が在籍している
人的環境	7	職員の理解促進	職場で障害者への理解促進のための取組を実施している。	職場研修会の実施・障害者職生活相談員やジョブコーチの資格取得・配置等
	8	コミュニケーション	障害者とのコミュニケーションを図るための工夫がなされている。	連絡帳・手話取得勉強会・面談・声かけ運動等
	9	福利厚生	障害者が楽しく健康的に働ける取組を実施している。	レクリエーション・健康診断等の実施
積極性	10	研修生の受入	障害者の職場実習受入を実施している。	申請日から過去3年以内に委託訓練・トライアル雇用等を活用している
	11	障害者支援	障害者就労施設等からの物品・役務の調達・発注等を実施している。	申請日から過去3年のうち年間50万円以上発注している実績がある
	12	新規採用	障害者を積極的に採用している・しようとしている。	申請日から過去5年以内に障害者の採用実績がある 申請日から過去3年以内に求人登録している 障害者就労面接会等への参加実績がある

茨城県障害者雇用優良企業認定企業一覧

認定番号	法人名	所在地	事業概要	認定年度
1	筑波乳業株式会社	石 岡 市	乳製品及びナッツ製品の製造・販売	H30
2	栗田アルミ工業株式会社	土 浦 市	アルミニウム製品の鋳造・販売	H30
3	J R水戸鉄道サービス株式会社	水 戸 市	鉄道車両の構内入換運転、検査修繕、駅舎の清掃、駅ビル・一般ビル等の清掃等	H30
4	京三電機株式会社	古 河 市	自動車パワトレインシステム製品の製造及び販売	R1
5	株式会社カシマ	かすみがうら市	金属プレス加工	R1
6	三共貨物自動車株式会社	筑 西 市	運送事業・物流センター・倉庫・商業ビルの賃貸及び管理事業	R1
7	社会福祉法人あかね会	北 茨 城 市	高齢者福祉事業	R1
8	高浪化学株式会社	結城郡八千代町	プラスチックフィルムのリサイクル及びコンパウンド事業	R1
9	株式会社チャンス	牛 久 市	機能訓練型デイサービス・介護教育・訪問マッサージ	R1
10	株式会社日立物流東日本	日 立 市	道路貨物運送業	R1
11	株式会社日立リアルエステートパートナーズ(旧:株式会社日立ライフ)	日 立 市	不動産業 他	R1
12	日和サービス株式会社	日 立 市	廃棄物収集運搬・リサイクル、造園緑化工事、ビルメンテナンス、商品販売	R1
13	横関油脂工業株式会社	北 茨 城 市	食用・工業用油脂製品、化学品の製造	R1
14	株式会社ハラキン	鹿 嶋 市	きのこの生産販売	R1
15	株式会社サンワーク	常 総 市	人材派遣及び住宅用外壁の製造請負	R1
16	株式会社幸和義肢研究所	つ く ば 市	義肢装具製造	R2
17	社会福祉法人尚生会	笠 間 市	高齢者福祉事業	R2
18	社会福祉法人芳香会	古 河 市	高齢者・障害児者・児童福祉事業	R2
19	株式会社カスミ	つ く ば 市	食品スーパーマーケット	R2
20	株式会社南海工業	坂 東 市	コンクリートパイルの製造・施工	R2
21	株式会社全農・キューピー・エッグステーション	猿島郡五霞町	鶏卵加工品の製造販売	R2
22	関彰商事株式会社	つ く ば 市	エネルギー、モビリティ、ビジネス、ライフ事業	R2
23	株式会社アドバンス・カーライフサービス	つ く ば 市	サービスステーション運営	R2
24	社会福祉法人聖隷会	小 美 玉 市	高齢者・障害者・児童福祉事業	R2
25	金砂郷食品株式会社	常陸太田市	食品製造業	R2
26	株式会社ヴィオーラ	水 戸 市	貸おしぼり業	R2

※各社の求人状況は、ハローワークでご確認ください。

茨城県障害者雇用優良企業を募集します

県では、障害者の雇用に積極的に取り組む企業等を「茨城県障害者雇用優良企業」として認定し、県のホームページ等において公表することで県民の理解促進を図るとともに、障害のある方々に就労するうえでの有益な情報を提供することにより、障害者の就労を支援しています。

1. 認定のメリット

- ・ 認定証の交付（3年間有効）
- ・ 認証マークを会社のPRに活用（HP・名刺等）
- ・ ハローワーク求人票に認定企業である旨記載
- ・ 県建設工事入札参加資格審査の技術等評価項目加算
- ・ 県中小企業融資制度（雇用拡大支援融資）の対象
- ・ 県主催就職面接会の優先参加
- ・ 企業の取組を県HPやパンフレットで紹介 等



障がい者雇用優良企業

2. 認定基準

- (1) 県内に本社があること。
- (2) 障害者雇用率が法に基づく算定方法により 2.6% を達成していること、または過去 3 年間において法定雇用率を達成していること。
※常用雇用労働者が 43.5 人未満の企業等においては障害者を 1 名以上雇用していること。
- (3) 裏面に掲げる 4 つの大項目において、それぞれ中項目 1 つ以上の取組を行っていること。
- (4) 特例子会社及び障害者就労施設等でないこと。
- (5) 申請日から過去 1 年以内に労働関係法令違反その他の認定にふさわしくない重大な事実がない者であること。
- (6) 企業の役員又は関係者が茨城県暴力団排除条例（平成 22 年茨城県条例第 36 号）第 2 条第 1 号又は同条第 3 号に規定する者でないこと。

3. 申請方法

茨城県障害者雇用優良企業認定申請書(様式第 1 号)に、以下の 3 つの書類を添えてご提出ください。

- (1) 公共職業安定所に提出した直近の障害者雇用状況報告書の写し
- (2) 誓約書（様式第 2 号）
- (3) 取組内容、その他実績がわかる書類

※手続きおよび様式は県HPに記載しておりますので、ご利用ください。

茨城県障害者雇用優良企業

検索



申請・お問い合わせ先
茨城県産業戦略部労働政策課

TEL : 029-301-3656
FAX : 029-301-3669
Mail : rousei5@pref.ibaraki.lg.jp

